

もっと、あなたに響くこと。

# J:COM

News Release

2017年5月10日  
株式会社ジュピターテレコム

## 元宝塚歌劇団雪組トップスターの壮一帆さんが登場！

J:COMの宝塚歌劇貸切公演開催を記念して、  
「J:COM Wonder Studio」でスペシャルトークショーを開催  
—宝塚歌劇の魅力やタカラジェンヌ時代の秘話を披露—



株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、取締役社長:井村 公彦)は、2017年5月10日(水)、東京スカイツリータウン®内「J:COM Wonder Studio」で、元宝塚歌劇団雪組トップスターの壮一帆さんをお迎えし、スペシャルトークショーを開催いたしました。しなやかでキレイのあるダンスと確かな歌唱力で一時代を築き、現在は女優としてご活躍されている壮一帆さんに、宝塚歌劇の魅力や今だから話せる秘話、現トップコンビ早霧せいな・咲妃みゆとのエピソードなど、ほかでは聞くことのできない貴重なお話に会場は大いに盛り上がりました。

5月12日(金)まで「J:COM Wonder Studio」で行われているスペシャルイベント「宝塚歌劇雪組 衣装・パネル展」では、宝塚歌劇団雪組トップコンビの公演衣装や名場面パネル、さらに雪組の演目関連映像をお楽しみいただくことができます。また、7月17日(月・祝)にJ:COMご加入者さま限定で計1900名様をご招待する宝塚歌劇雪組 J:COM 貸切公演(『幕末太陽傳(ばくまつたいようでん)』、『Dramatic“S”!』)へのご応募は、5月21日(日)締切ですので、この機会にぜひご応募ください。

## <ゲストコメント>

### ◆壮一帆さん

(宝塚時代に壮さん自身が『CONGRATULATIONS 宝塚!!』で着用した衣装を見て)  
今、この衣装を着たらパツパツだと思います(笑)

宝塚の男役と女役は夫婦みたいなもの、政略結婚の夫婦ですね(笑)  
でも、夫婦でもあるし、戦友でもあるし、ライバルでもある。  
常にお互いを高め合う存在でありたいと思っていました。

(壮さんは、宝塚時代、いつも笑っているという印象を受けていましたが)  
健康管理には気を付けていました。  
よく食べて、よく寝る。不規則にならないように。  
あと、常におもしろいことを見つめる努力をしていましたね(笑)

(宝塚歌劇雪組の現トップコンビの二人について / 二人へのメッセージ)  
ちぎちゃん(早霧せいな)は、きちっとしたいいい子。  
ゆうみちゃん(咲妃みゆ)は、すごく根性がある、芯の強い子。  
二人は、物事を追求する熱さが一緒。相性ぴったりだと思います。  
元気に最後まで楽しんで、組子(組の生徒たち)とお客さまと一緒に楽しい思い出を作って、  
心のアルバムを増やして行って欲しいですね。

(7月17日のJ:COM 貸切公演『幕末太陽傳(ばくまつたいようでん)』、『Dramatic“S”!』について)  
ワクワクします！  
ちぎちゃんの町人かつらが新鮮！私も見に行きます！  
トップの二人だけでなく退団者が多く、寂しい気持ちもありますが、  
自分で決断した子は輝いているので、その姿を見るのが今から楽しみです。

(最近、出演した舞台について)  
先日、初めて“普通の女の子”の役をやりました。  
舞を踊るシーンで和物の女性かつらを初めてかぶって、すごくうれしかったです！  
ここがハゲていない、いや剃っていないかつらのことですよ！(場内爆笑)  
着慣れない振袖を着る役だったので、舞台稽古で両袖をピリッと破ってしまいました(笑)

(宝塚歌劇専門チャンネル「タカラヅカ・スカイ・ステージ」が今年7月で15周年であることを受けて)  
初めの頃、テレビのインタビューが苦手だったんです。  
(取材に来ていたテレビカメラに視線を向けながら)  
舞台では、いろんなところを見て話す、演じることに慣れていたので、  
あの無機質な丸いもの(レンズ)に向かって話すことに慣れてなくて(笑)

(今後の目標を聞かれて)  
求められることは、何でもします！という意気込みです。  
「これをやります」と粹を決めてしまうのがもったいないと思っています。  
いろいろとチャレンジしていきたいですね。

宝塚に入って良かったと思わない日はありませんし、  
宝塚なしに、私の人生は語ることはできません。  
死ぬまで誇りに思って生きていきます。

<概要:貸切公演>

<b>公演名</b>	<p>◆J:COM 宝塚歌劇 雪組貸切公演</p> <p>かんぼ生命 ドリームシアター</p> <p>ミュージカル・コメディ『幕末太陽傳(ばくまつたいようでん)』</p> <p>～原作 映画「幕末太陽傳」©日活株式会社</p> <p>監督／川島 雄三 脚本／田中 啓一、川島 雄三、今村 昌平～</p> <p>脚本・演出／小柳 奈穂子</p> <p>かんぼ生命 ドリームシアター</p> <p>Show Spirit『Dramatic “S”!』</p> <p>作・演出／中村 一徳</p>
<b>公演日時</b>	2017年7月17日(月・祝) 11:00 開演
<b>会場</b>	東京宝塚劇場 (東京都千代田区)
<b>招待数 / 応募条件</b>	1900名様 / J:COM サービスご加入者さま
<b>応募締切</b>	2017年5月21日(日)
<b>応募方法</b>	J:COM が運営するポータルサイト「MY J:COM」内特設ページにアクセスの上、 応募フォームからお申込みください。 《特設ページ》 <a href="http://www2.myjcom.jp/special/tv/entertainment/takarazuka/">http://www2.myjcom.jp/special/tv/entertainment/takarazuka/</a>

<概要:衣装展・パネル展>

<b>イベント名</b>	「宝塚歌劇雪組 衣装・パネル展」
<b>開催期間</b>	2017年5月7日(日)から5月12日(金) / 6日間
<b>会場</b>	東京スカイツリータウン内「J:COM Wonder Studio」
<b>内容</b>	<p><b>展示/上映</b></p> <p>◆宝塚歌劇団雪組トップコンビの公演衣装、名場面パネルの展示</p> <p>◆宝塚歌劇団雪組の演目関連映像の上映</p> <p><b>体験</b></p> <p>◆フオトスポット (「背負い羽根」、「シャンシャン」を身に着け、記念撮影可)</p>
<b>特設サイト</b>	<a href="http://c.myjcom.jp/wonderstudio/201705_01.html">http://c.myjcom.jp/wonderstudio/201705_01.html</a>

※イベント内容は、予告なく変更となる場合があります。

**参考情報**

<b>番組情報</b>	<p>■5月:宝塚歌劇専門チャンネル「タカラヅカ・スカイ・ステージ」(760ch)のおすすめ番組</p> <p>《番組名》『ベルサイユのばら』-フェルゼン編-(’13年雪組・宝塚) ※TV 初放送</p> <p>《放送日》5月14日(日)21時～ ほか</p>
-------------	--

ジュピターテレコムについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの28社75局を通じて約529万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,123万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2017年3月末現在の数字です。